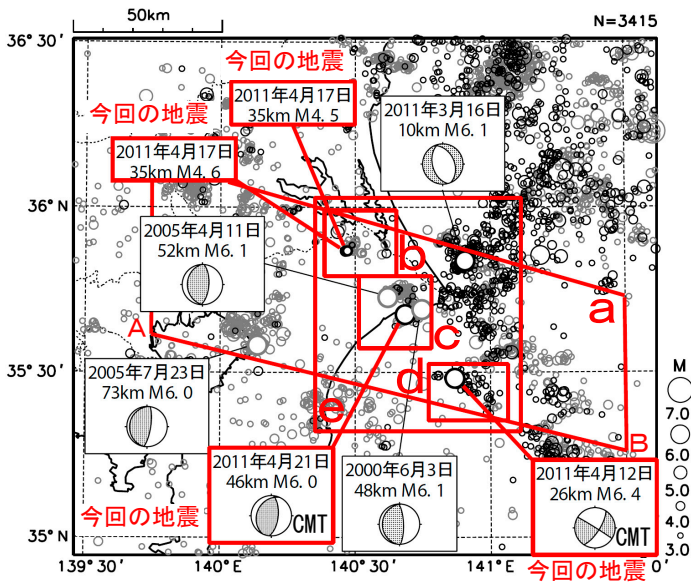


4月の千葉県東方沖の地震

震央分布図（1997年10月1日～2011年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ ）
2011年3月11日以降の地震を濃く表示。



2011年4月12日08時08分に千葉県東方沖の深さ26kmでM6.4の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

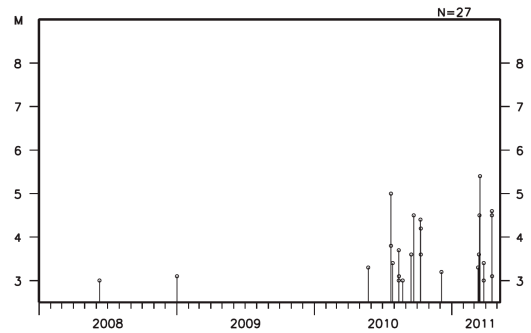
また、2011年4月17日13時38分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.5の地震（最大震度3）が、同日15時49分に千葉県北東部の深さ35kmでM4.6の地震（最大震度3）が発生した。

また、2011年4月21日22時37分に千葉県東方沖の深さ46kmでM6.0の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

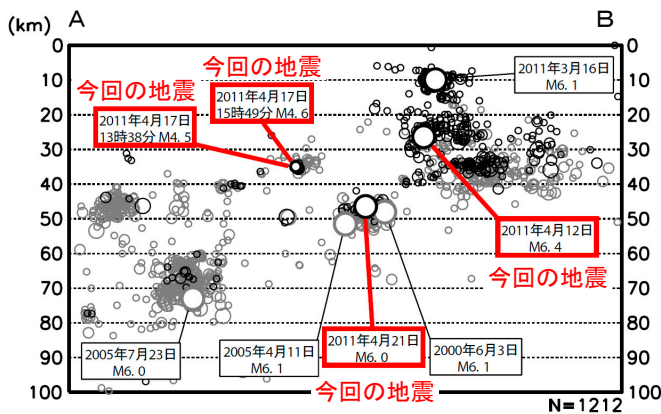
4月12日の地震はフィリピン海プレート内部で発生したものである。4月21日の地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生したものである。なお、いずれの地震についても、余震は徐々に少なくなっている。

領域b内の地震活動経過図

(2008年1月1日～4月30日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

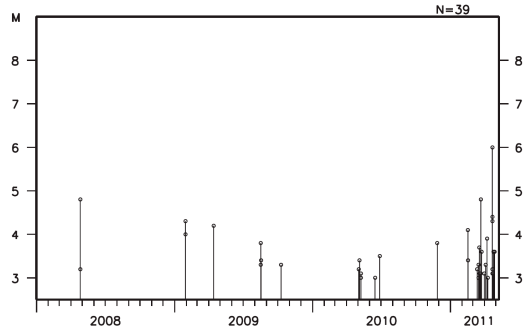


領域a内の断面図 (A-B投影)



領域c内の地震活動経過図

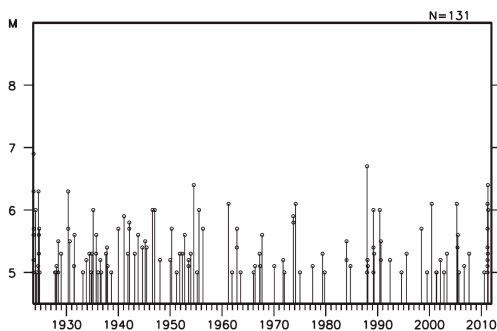
(2008年1月1日～4月30日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域e）では、M6.0前後の地震が時々発生している。

領域e内の地震活動経過図

(1923年8月1日～2011年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域d内の地震活動経過図

(2008年1月1日～4月30日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

